

新潟市子どもの未来応援プラン更新（案）について

—新潟市子どもの貧困対策推進計画—

計画更新の趣旨と位置づけ

- 本計画は、すべての子どもたちが、生まれ育った環境に左右されることなく、夢と希望をもって成長することができる社会の実現を目指した取り組みを総合的、効果的に推進するための計画です。
- 令和元年度の包括外部監査において、本計画と「新・すこやか未来アクションプラン（新潟市子ども・子育て支援事業計画）」（以下、「アクションプラン」とする。）の関連事業の多くが重複しているため、計画統合の検討を指摘されています。
- そのため、第1期計画の更新に合わせ、アクションプランへ統合することとします。
- 期間は、令和5年度から令和6年度までの2年間とします。※令和6年度にアクションプランの更新があります。

パブリックコメントの実施について

- 実施期間：令和4年12月27日～令和5年1月25日（30日間）
- 計画策定：令和5年3月末（予定）

本市における子ども・家庭の状況

- 本市における子ども・若者の生活状況を把握するため、市民を対象にしたアンケート調査等を実施しました。

【調査結果からみられる課題】

子ども	<ul style="list-style-type: none">• 家庭の経済的状況等により、できない経験や進学をあきらめる状況などが以前としてみられる。• 子ども一人ひとりの気持ちに寄り添った支援が必要。
家庭	<ul style="list-style-type: none">• 経済的な困難の背景には複合的な要因がみられ、様々な視点から家庭や保護者を支える支援が必要。• 家庭の経済的状況が、子どもの経験や希望の持ち方に影響している様子が見られる。
支援体制	<ul style="list-style-type: none">• 子どもや家庭を支える人材の専門性を高めつつ、マンパワーの充実を図るとともに、分野間での連携・情報共有のさらなる強化が必要。• 家庭の経済的状況等により、地域社会とのつながりや相談相手、支援制度の利用状況等に差がみられる。

子どもの貧困対策の基本的な考え方と施策の体系

理念

新潟市に暮らすすべての子どもたちが、生まれ育った環境に左右されることなく、現在から将来にわたり、夢と希望をもって健やかに成長し、その意見が尊重され、豊かな人間関係のもとで自立した生活が営めるよう、子育てや貧困を家庭のみの責任とせず、地域全体で子どもと家庭を見守り支えるあたたかい社会の実現を目指します。

施策体系

方針Ⅰ 子どもの 健やかな成長 を支える

施策Ⅰ-1 ころとからだの成長支援

子どもの意見を尊重し、現在及び未来を切り拓く力を育むための基盤となる心身の健全な成長を支援します。

施策Ⅰ-2 学習・進学支援

家庭環境や経済的状況によらず、安心して学べる場を提供し、それぞれの夢に挑戦できるよう支援します。

施策Ⅰ-3 多様な体験・交流機会の充実

多様な体験や交流を通して、社会とつながり発展する力を育みます。

施策Ⅰ-4 子ども・若者の居場所づくり

子どもが安心して過ごせる居場所や相談・交流のできる場の充実に努めます。

施策Ⅰ-5 困難な状況にある子ども・若者の支援

困難な状況にある子どもや若者に対し、現在及び将来の自立に向けたきめ細かい支援を行います。

方針Ⅱ 子どもや保護 者の暮らしを 支える

施策Ⅱ-1 子どもと家庭を支える切れ目のない支援

妊娠・出産期から切れ目のない支援を行い、子どもの暮らしと家庭を支え、様々な相談に対応します。

施策Ⅱ-2 保護者の就労・生活支援

保護者の就労と生活を支え、子どもたちが安心して生活できる環境を整えられるよう家庭を支援します。

施策Ⅱ-3 ひとり親家庭への支援

ひとり親家庭への支援の充実に努めます。

方針Ⅲ 子どもに寄り 添った支援体制 と地域環境を整 える

施策Ⅲ-1 子ども・若者を支える人材の育成

子ども・若者を支える人材の育成・強化を図ります。

施策Ⅲ-2 相談・支援体制の整備

困難な状況にある子どもや家庭に対し、分野横断的に連携して支援する体制を整えます。

施策Ⅲ-3 地域全体で見守り支える環境づくり

行政・地域が連携して子どもたちを見守り支える環境を整えます。